

令和元年度「しまねっ子！元気アップ・カーニバル」

開催校の紹介

学校行事としての全校活動や集会を基本として、異学年・同学年の友達と一緒に、運動の基本動作である「走る」「跳ぶ」などを取り入れた「しまねっ子！元気アップ・プログラム」の15種目の中から好きな数種目を選択して取り組んだ学校の紹介です。音楽に合わせて踊ったり、記録の向上を目指して挑戦したりする活動をきっかけとして、仲間と交流しながら運動することの喜びを味わい、運動に対する愛好的な態度や体力を高めていこうとする輪が広がっていくことを期待しています。

なお、カーニバル開催校には株式会社ローソンの協力により運動用具等が贈られました。

★第21回★ 出雲市立塩冶小学校 3年生146名
開催日：2月14日（金）

毎年、学年ごとに実施しているなわとび集会とは別に、「出雲ドームブリッジ」と「奥いずもおろち みんなでジャンプ」の2種目に3年生がチャレンジしました。学校オリジナルの「えんやっ子体操」で準備運動をした後、ブリッジをした際の手足の間隔の計測とみんなでジャンプの練習&計測を行いました。多様な運動を経験し、友だちと関わりながら運動することの楽しさを感じる時間になりました。今回の活動を通して、運動や運動遊びを好きになるような子供が増える体育授業の工夫と活動を展開していく予定です。



★第20回★ 大田市立久屋小学校 全校45名
開催日：2月7日（金）

児童会の元気委員会の進行により、「松江城！忍者8の字とび」や「鯉から龍に変身 蟠竜湖連続2重跳び」の他、持久跳びや模範演技を取り入れたなわとび集会が盛大に実施されました。後援企業のローソンからも2名来ていただき、子どもたち一人一人が目標を持ち、意欲的に運動している場面を一緒に応援していただきました。「松江城！忍者8の字とび」は、縦割り班での実施だったので、学年を越えて大きな声で応援したり、アドバイスをし合ったりする姿を見ることができ、温かい雰囲気の中での会になりました。



★第19回★ 出雲市立伊野小学校 全校48名
開催日：2月6日（木）

「ドジョウすくい3種目柔軟運動」「よどみなく跳ぼう！高津川清流ジャンプ」「松江城！忍者8の字とび」の3種目に全校児童で取り組みました。子供たちが個々の記録更新に向けて、普段の体育授業や休み時間にも一生懸命練習した成果が表れていました。全校でも「最後まで諦めず、自分の目標を達成できるように頑張ろう」とめあてを掲げ、みんなで応援し合い、先生方も一緒に励ます素敵な会になりました。学校の課題である柔軟性にも、ドジョウすくい運動を取り入れながら継続的に取り組んでいく予定です。



★第18回★ 出雲市立長浜小学校 全校328名

開催日：2月5日（水）

昨年度に引き続き、全校児童が短なわパート2種目と長なわ8の字パートにチャレンジしました。学級の友だちに限らず、異学年の友だちの応援や保護者の方の参観もあり、大勢の観客の前で自分の目標タイムや難しい技に挑戦しました。なわとびに親しむだけでなく、体力の向上や増進に向けて意欲の高まりを感じることができました。この日に向けて、ジャンピングボードや校舎内の至る場所で練習する姿が見られたそうで、今後も長浜小のオリジナル「なわとびカード」を使って練習に打ち込み、なわとび運動の日常化を図っていく予定です。



★第17回★ 出雲市立多伎小学校 全校155名

開催日：1月24日（金）

縦割り班に分かれて柔軟運動をした後、「鯉から龍に変身蟠竜湖連続2重跳び」や「松江城！忍者8の字とび」を取り入れたなわとび集会が実施されました。持久前跳びロングコースでは、最大10分跳び続ける児童が何人もいて、下学年の良いお手本になりました。また、待機場所の間近で跳んだので、躍動感が肌で伝わり、仲間を応援する声もよく聞こえてきて、異学年での良い交流にもなりました。5、6年生のスポーツ委員会による運営によって、全校一斉での体力増進につながったので、これからも継続して取り組んでいきます。



★第16回★ 飯南町立来島小学校 全校52名

開催日：12月13日（金）

「鯉から龍に変身蟠竜湖連続2重跳びリレー」と「松江城！忍者8の字とび」のなわとび種目に取り組みました。学級ごとに体育授業や休み時間に練習し、目標回数やこれまでの記録を基に更新しようと意欲をもって取り組むことができました。また当日に向けて、事前の集会で他の3種目にも取り組み、様々な運動に取り組みながら、楽しんで体力を向上しようとする工夫もみられました。2月には「なわとび大会」も計画されており、今回の結果を基に明確な目標をもって運動したり、異学年との関わりを大切にしながら回数を伸ばし、仲を深めたりしてほしいと思います。



★第15回★ 出雲市立須佐小学校 全校87名

開催日：12月9日（月）

昨年度から、どの学年でも体育授業の準備運動として継続的に「ドジョウすくい3種目柔軟運動」に取り組み、柔軟性が随分高まりました。今回の元気アップ・カーニバルに向けて、学級で一体となって「松江城！忍者8の字とび」の練習に取り組むことでやる気が高まり、今後の運動への意欲向上にもなりました。全校で取り組むことの良さを生かしながら、上級生は下級生のよいモデルとなるように、下級生は上級生のレベルの高い短なわ跳びや長縄8の字跳びを見て、あこがれを持ちながら運動に取り組んでほしいと思います。



★第14回★ 大田市立朝波小学校 全校85名

開催日：11月29日（金）

体育委員会と6年生を中心に、練習から本番の運営まで自主的に取り組む姿が見られ、縦割りのなかよし班の中では、子ども達同士で協力したり励ましあったりする微笑ましい様子がたくさんうかがえました。「松江城！忍者8の字とび」や「島根県民思いやりの対面パス」では、練習のときよりも記録を伸ばした班が多くて、大変盛り上がりました。ブリッジや開脚しての前屈などの柔軟運動でも高得点をとる子が多く、3学期以降も元気アップ・プログラムに継続的にチャレンジしてほしいと思います。



★第13回★ 邑南町立高原小学校 全校43名

開催日：11月28日（木）

「江の川マラソン」「ドジョウすくい3種目柔軟運動」「島根県民思いやりの対面パス」「奥いずもおろちみんなでジャンプ」とたくさんの元気アップ・プログラムに全校児童で取り組みました。4月から、または昨年度から継続して取り組んでいる種目と今回初めて取り組む種目がありました。初めて挑戦した「奥いずもおろちみんなでジャンプ」では、低・中・高学年に分かれて活動しましたが、並び方や跳び方を相談したりアドバイスしたりする姿が自然に表れ、友達との関わりの中で楽しんで運動に親しむことができました。



★第12回★ 吉賀町立六日市小学校 全校79名

開催日：11月26日（火）

全員で「江の川マラソン」に取り組んだ後、「ドジョウすくい柔軟運動」「三瓶山登頂登り棒」「出雲ドームブリッジ」等の5種目でサーキットを構成し、ローテーションしながら多くの運動に取り組みました。年間を通して継続的に取り組んでいることで、一人一人が意欲的に活動し、記録達成や更新する児童も多く、楽しみながら体力の向上とその成果を味わえる機会になりました。また10班の縦割り班ごとの活動でしたが、6年生がリーダーとなって計測したり、うまくできるポイントを教えたりしながら仲良く活動することができました。



★第11回★ 奥出雲町立八川小学校 全校56名

開催日：10月31日（木）

全校児童が縦割りの『かがやき班』6グループに分かれ、健康・体育委員会を主体とした児童会活動として取り組みました。1学期当初から、業間休みなどを利用して継続して取り組んできた「島根県民思いやりの対面パス」と「松江城！忍者8の字とび」に挑戦しました。さらに学校オリジナルの柔軟運動にも取り組み、課題であると捉えていた柔軟性について改善の傾向が見られているようです。今後も児童が向上心をもって取り組めるよう工夫しながら、意欲面を高めてほしいと思います。



★第10回★ 大田市立北三瓶小学校 全校16名
開催日：10月16日（水）

全校児童16人が体育館に集まり、「しまねっ子！元気アップダンス」と柔軟運動で体と心をほぐしてから、「島根県民思いやりの対面パス」「松江城！忍者8の字とび」「神在月！神様大忙しシャトルラン」の3種目に挑戦しました。1～6年生が様々な運動に対して、声をかけ合ったりアドバイスを伝え合ったりして笑顔で取り組んでいました。時間をかけて丁寧に練習を繰り返し、本番でうまくできた時や記録更新した時は、全員で大いに喜び楽しんでいました。8の字とびやシャトルランでは大幅に記録を更新した児童が多くいたようです。



★第9回★ 浜田市立岡見小学校 全校40名
開催日：10月9日（水）

全校が3グループに分かれ、「ドジョウすくい3種目柔軟運動（長座体前屈）」「島根県民思いやりの対面パス」「松江城！忍者8の字とび」の3種目をローテーションしながら取り組みました。高学年を中心にしてグループで協力したりフォローしたりしながら、楽しんで運動する姿がたくさん見られました。練習よりも1回目、1回目よりも2回目と記録がどんどん伸び喜びを感じる児童がたくさんいました。これからの運動に向かう意欲につなげ、高めてほしいと思います。



★第8回★ 奥出雲町立馬木小学校 全校56名
開催日：9月26日（木）

縦割り班ごとに分かれ、「ドジョウすくい3種目柔軟運動」「島根県民思いやりの対面パス」「松江城！忍者8の字とび」の3種目の出来栄を点数化し、楽しくゲーム形式で取り組みました。協力し合う姿や教え合う姿が自然と見られ、異学年で楽しく仲よく交流しながら運動に楽しむことができました。この後、校内ロードレース大会を開催し、上学年が1500m、下学年が1000mの距離を地域の方の温かい応援をいっぱい受け、精一杯走っていました。



★第7回★ 浜田市立三階小学校 全校204名
開催日：6月24日（月）

全校児童約200人が体育館に集まり、16の縦割り班で異学年の交流を大切にしながら、「しまねっ子！元気アップダンス」「ドジョウすくい3種目柔軟運動（長座体前屈）」「松江城！忍者8の字とび」「よどみなく跳ぼう！高津川清流ジャンプ（大波小波）」に挑戦しました。事前に練習を重ねていましたが、本番は2分間という制限時間もあり、思っていたほど記録が伸びない班もあったようです。ふり返りの場面ではたくさんの児童が感想を言いたいと思いつき立ち上がり、「みんなと協力して、楽しくできた。」という言葉が多く聞かれました。このカーニバルをきっかけに、進んで運動に親しんでほしいと思います。



★第6回★ 大田市立大田小学校 6年79名

開催日：6月10日（月）

6年生みんなで「しまねっ子！元気アップダンス」を楽しく笑顔で踊り、その後学級ごとに「ドジョウすくい3種目柔軟運動」「松江城！忍者8の字とび」「三瓶山登頂登り棒」の3種目をローテーションで挑戦しました。今回の「登り棒」は、室内の登り綱を使って行いましたが、2年前から継続的に取り組んでいる子ども達は、スイスイと上がっていく様子がたくさん見られ、中には腕だけで4mの高さを何度も達成する子もいました。最後に、大田市の学校が共通して取り組んでいるビートルランニング（江の川マラソン）を全員で5分間行いました。



★第5回★ 吉賀町立柿木小学校 全校60名

開催日：6月7日（金）

いつも使っている体育館とは異なり、中学校の大きな体育館で「ドジョウすくい3種目柔軟運動」「蟠竜湖連続二重跳び・前跳び」「松江城！忍者8の字とび」の3種目に全校で取り組みました。縦割り班の中でペアを作り、得点を数えたり、ポイントを教え合ったり、応援したりと異学年との交流が多く見られました。今回の活動をきっかけに、3学期には2回目のカーニバルも計画されているそうです。普段の体育の授業でも柔軟運動を取り入れたり、自主的に休み時間に練習したりしながら、今回の記録を更新できるよう継続した取り組みを期待しています。



★第4回★ 津和野町立青原小学校 全校30名

開催日：6月4日（火）

体育館に全校30名がそろって、青原小オリジナルの「ジャリバンダンス」と「ドジョウすくい3種目柔軟運動」の準備運動からスタートしました。さあ、校庭に出て、いよいよマラソン記録会本番。6月上旬、高温の中での実施になりましたが、多くの地域の方の温かい声援に背中を押され、目標タイムをクリアしようとみんなが一歩懸命走りました。終わりの会では半数近くの児童が感想発表をし、地域の方からもコメントをいただくことができ、すてきな交流の場になりました。



★第3回★ 飯南町立赤名小学校 全校78名

開催日：5月24日（金）

色別ごとのスマイル班に分かれて、「ドジョウすくい3種目柔軟運動」と「島根県民思いやりの対面パス」に取り組みました。6年生の上手な手本やスマイル班でのリーダーシップが発揮され、1年生も楽しく活動していました。赤名小には、上手なお手本が近くにたくさんいます。柔軟運動では、先生のまねをしようと多くの児童が3点以上とり、なかには15点満点の児童もいました。対面パスでは、ほとんどのスマイル班が1回目よりも2回目に回数が増え、みんなで関わって作戦を立てたり練習し合ったりした成果がすぐに表れました。



★第2回★ 奥出雲町立三成小学校 1～4年生59名
開催日：5月23日（木）

4年生が各色の縦割り班のリーダーとなり、難しい運動も上手にフォローして、1年生も仲良く楽しく活動することができました。「隠岐の牛突きかべ突きパス」や「島根県民思いやりの対面パス」では、思い通りのところにパスできなくても、何とか次の友達につなげようという姿勢や思いが伝わってきました。大きな声で数をかぞえたり、ジャンプするタイミングをかけ声で教えたりと協力してやり遂げる姿があらゆる場面で見られました。



★第1回★ 益田市内全15小学校 5・6年生802名
開催日：5月17日（金）（益田市小学校陸上競技大会）

益田市陸上競技場にて、益田市内の5・6年生全員が、それぞれ自分の学校及び学級ごとに分かれて「松江城！忍者8の字とび」に挑戦しました。

後援企業のLAWSONからも2名来ていただきました。子ども達は、大きな声でかけ声をかけたり、跳ぶタイミングを合わせたりと学級やチームの最高記録を更新しようと一生懸命取り組みました。開会式直後の競技でしたが、多くの保護者さんの声援がスタンドから響き、会場は大変盛り上がりました。どのチームも2回ずつのチャレンジでしたが、新記録を出したチームも多くあり、全チームの平均記録は80回を超えました。この日を目ざし練習を重ねてきた子ども達の気持ちがしっかりと表れていました。

